

琉球大学学術リポジトリ

1960年1月の安保条約改定時の朝鮮半島有事の際の 戦闘作戦行動に関する「密約」に係る調査関連文書 No.4

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-15 キーワード (Ja): 朝鮮半島有事, ロジャース国務長官 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43880

C

C



128

極秘

大臣 次官

迎 三

米

米

極秘

12月28日 大臣米大使会議の件

43.12.28 米局長

12月28日 午前8時半より午後4時5分まで 大臣米大使会議 毎日池のとなり。出席 米局長、ウヤル通訳

大臣 - 明年秋 採掘防害の際には 皇幣仲展 運送時期を決定し、採掘の準備を促す

12月28日 池のとなり 大臣米大使会議 出席 米局長、ウヤル通訳

大臣 - 明年秋 採掘防害の際には 皇幣仲展 運送時期を決定し、採掘の準備を促す

採掘の準備も進めよう

大臣 - 個人パスで出張し

採掘の準備も進めよう

米大使「時期を決定したと云う程ではあるが、採掘の準備も進めよう」といふことではあるが、

大臣「採掘の準備も進めよう」といふことは、米大使の意向を反映しているか、それとも、米大使の意向を反映しているか、

大臣「採掘の準備も進めよう」といふことは、米大使の意向を反映しているか、それとも、米大使の意向を反映しているか、

大臣「採掘の準備も進めよう」といふことは、米大使の意向を反映しているか、それとも、米大使の意向を反映しているか、

大臣 - 同じく個人パスで出張し、米大使の意向を反映しているか、それとも、米大使の意向を反映しているか、

大臣「採掘の準備も進めよう」といふことは、米大使の意向を反映しているか、それとも、米大使の意向を反映しているか、

大臣「採掘の準備も進めよう」といふことは、米大使の意向を反映しているか、それとも、米大使の意向を反映しているか、

大臣 - 運送の brown to ease (awfully) 米大使の意向を反映しているか、それとも、米大使の意向を反映しているか、

べし。一つは 通達したことが 案子内には
 何なる political discussion を 示すかである
 ことである。もう一つは 案子の条件であるか
 既に通り、何ら 格差の問題は 解決し、尚
 別の条件より 新たな political problem になる
 大臣 - 津島は通達後、安全を 守りたければ
 ぬ、今迄は 半軍の 自衛隊の 安全が 保
 得た。通達後は 自衛隊が 高橋の 新
 好は、中尾防衛に 参加する ことにより、案
 子の 理は 軽減され、又 旧来の 案子の
 案子 - 案子を 示す 時 置かなく して、その
 もろろし
 ではないか。この 案子の 点は、今迄 暗中 換
 案であるか joint study を 必要とする
 大臣 - 今朝は 条件の 示し がないか、その

案に date の 件は 戻り、総理の 案は
 date を 決めた ことが 条件を 決めた、といふこと
 か、或は date を 決める 時に 条件を 決まると
 いふことか。
 又 date を 決めた 場合、案子に 入った 内容
 が 案子に 入る べし、といふことか、或は date
 を 決めた 場合、その 格差 内容の 改善が 案子
 の 条件に 受け、その 改善が 案子に 受け
 し得る ように なる、といふことか。
 大臣 - 改定 の 案子では、中尾 案子が 半軍の
 活動を 支持する ことにより、改善 案子が
 強要する べし、といふことか。
 (大臣 図示)
 → 69/11 → X date →
 ◎

◎にあつて ◎-X の間に 読みすべき 本問題を列挙して X の回答を伏せ ◎-X

の間に 本問題を列挙して X の回答を伏せ ◎-X の間に 本問題を列挙して X の回答を伏せ ◎-X

の間に 本問題を列挙して X の回答を伏せ ◎-X の間に 本問題を列挙して X の回答を伏せ ◎-X

の間に 本問題を列挙して X の回答を伏せ ◎-X の間に 本問題を列挙して X の回答を伏せ ◎-X

の間に 本問題を列挙して X の回答を伏せ ◎-X の間に 本問題を列挙して X の回答を伏せ ◎-X

の間に 本問題を列挙して X の回答を伏せ ◎-X の間に 本問題を列挙して X の回答を伏せ ◎-X

の間に 本問題を列挙して X の回答を伏せ ◎-X の間に 本問題を列挙して X の回答を伏せ ◎-X

以降の 問題を 立てたい、という ことと 推測 する。 例として 核も 常時 ありと 云ふ ことと

た一方が 多く、 大衆的 感傷から 動 状よりは 今後 使用に 制限が 附せらる

と云ふ 形が 望ましい、という 感傷がある。

大衆 - 事件に 関する discussion を ◎ まで に やつて ◎ の時に 合意する こと、 或は 是

れを ◎ 以後に やる ことか

大臣 - 主事には ◎ まで に 基本的 合意に 達する こと ◎ まで に やり たい、 但し ◎

以後も 続けらる ことは 望む ことである。

大衆 - 然し ◎ まで に 事件に 関する 合意が 主 事と 合意に 達しない 場合、 是れより 交渉の

date を考へたか、或は本館の手に
 互に協定作成と云ふことか、

大臣一司で全部決まれば最速に
 今回の政停では、預程が◎の時真に

批准済に互に、半測り満足し得る合
 意に達し得るに、先付なしとせず、今後

の努力に依るか、預程には、内路上どの
 辺りが国内交渉の可成か、の位への

問題あり、預程交渉もあり得るとすれば、
 Xに交渉を先途に導き得るため、煙草

交渉原を要す。

大臣一司とは◎の Communiquéで
 X date の通過を合意し、X date まで、案件

を discuss する、といふことか、X date の通過の

10日の下は案件を discuss する、といふことか、

大臣一司人的には、前者である

大臣一司前者ならば、大臣絶て、歳全等に於て
 案件の了解に互に互を commit したと

云ふことになり、困難である、又大臣乃至
 閣僚の期待に及し、◎事情 less favorable に

なることあり得るためであるが、その場
 合の交渉の進捗は、半測り立場は◎よ

り、Xにありより悪くなる、~~前者は~~
~~交渉は先途に導き得るためであるが、~~

~~前者は交渉なしである~~

大臣一司とは◎の、その進捗をどうするか
 といふことか、◎の場には双方の国内交渉の

限交を指示しなければならぬ。そのま
入に更なる指示が必要である

あり。出度下る以此である。

大塚 - date setting の方式は、いわゆる条約の
1970年問題から仲居問題を remove

する効果あり

大塚 - 条約配付が基本的な形である。之を
より文極限の少ない形に作り直す

中で仲居文程の月格に違ふ。事土並
上から条約の足元になることである。或は

学理的見方からいけば、既に条約を提
げることが、仲居では条約及びその返還

遠慮がけで行わねばなる。X date の方式は

条約をいつの日にも取り戻さざるを得
ない方向である。

大塚 - 条約は種別である。但し条約の
date によるものは大塚に採り得ない

である。終りに達し難い。故に
③まで条約につき合力を盡して discuss し

なく、③まで firm agreement 12行43号
努力した。その後は大塚に採り得ない

後者の方式は採り得ないである。若
し条約が決まれば date 条約は

agreement まで行き得る。

条約12行112であるが、自決/使用 12/19/1
12行112は 較を重視するから ^{1件} ~~12/19/1~~

1件も重要である。

~~12/19/1の自決/使用/12/19/1~~

訂正

~~北朝鮮の北朝鮮~~ 又「北朝鮮」
あり。北朝鮮は米国の行動に對し 政治的

意見を述べた。北朝鮮の立場に 近づき
た。北朝鮮は米国のやり方
に

と云ふこと。北朝鮮は米国の
立場に對し 北朝鮮から 政治的意見を

北朝鮮は米国の立場に對し 北朝鮮
の立場に對し

又北朝鮮は米国の立場に對し 北朝鮮
の立場に對し

北朝鮮は米国の立場に對し 北朝鮮
の立場に對し

北朝鮮は米国の立場に對し 北朝鮮
の立場に對し

北朝鮮は米国の立場に對し 北朝鮮
の立場に對し

wrong signals to Peking and Pyongyang
の一番重要な点である

北朝鮮は米国の立場に對し 北朝鮮
の立場に對し

北朝鮮は米国の立場に對し 北朝鮮
の立場に對し

大臣 - 留魯新聞で御座るの用事あり
午後北朝鮮は米国の立場に對し 北朝鮮
の立場に對し

御座る事 - 北朝鮮は米国の立場に對し 北朝鮮
の立場に對し